

新規受託項目のお知らせ

謹啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、この度下記の項目につきまして、受託測定を開始させていただくことになりましたので、ご案内申し上げます。 敬 具

2007年10月

新規受託項目:ヒトTARC定量

受託開始日:2008年11月1日(土) 受付分より

アトピー性皮膚炎の重症度評価の一助として有用です。

アトピー性皮膚炎は、患者の多くがアトピー素因をもっており、慢性的に憎悪と寛解を繰り返しますが、症状の程度に応じた適切な治療を行うことにより、症状がコントロールされた状態に維持されると自然寛解も期待できる疾患です。しかし、近年、特に成人30歳以上の有病率が増加している上に、重症化・難治化傾向が問題となっており、重症度に応じた適切な治療の重要性が改めて指摘されています。

TARC(thymus and activation-regulated chemokine)は白血球に対して走化性をもつケモカインの1つで、過剰産生されるとTh2細胞を病変局所に引き寄せ、IgE抗体の産生や好酸球の活性化が起こり、アレルギー炎症反応を惹起すると考えられています。とりわけ、アトピー性皮膚炎において特異性がみられ、重症になるほど著明に上昇し、軽快に伴い減少します。

◇受託要領

| | |
|---------|---|
| 検査項目名 | ヒトTARC定量 |
| 検体必要量 | 血清0.3ml・凍結 |
| 検査方法 | ELISA |
| 基準範囲 | 小児(6~12ヶ月):1367未満 pg/ml 小児(1~2歳) : 998未満 小児(2歳以上) : 743未満 成人 : 450未満 |
| 所要日数 | 3~10日 |
| 実施料/判断料 | 200点*/免疫学 |
| 価格 | 5,500円 |

※ 区分「D015」血漿蛋白免疫学的検査の「18」のアトピー鑑別試験に準じて算定する。
血清中のヒトTARC量を測定する場合に月1回に限り算定できる。

お問い合わせは最寄りの営業所または、
本社・研究所にお願いいたします。

SMS 株式会社 **昭和メディカルサイエンス**
本社・研究所:東京都町田市鶴間541番地2
TEL 042(795)6000